



おつまれたなべっこ

お子さんと一緒に参加できるイベントコーナーです。

持ち物などくわしくはこちら・イベント情報は随時更新中▶



イベント	対象	日時	場所	申込み・その他
園庭開放	就学前児	3/10・17・24・31 全Ⓞ 10時～11時	中芳養幼稚園 (中芳養1870-1)	申込不要。お気軽にご参加ください。 ※3/10Ⓞは遊戯室、3/24は保育室も開放
ひなまつり	就学前児	3/3Ⓞ 10時～11時	中芳養幼稚園 (中芳養1870-1)	3/2Ⓞまでに、中芳養幼稚園(☎0739-24-0510)へ申込。
園庭開放	就学前児	3/4・11全Ⓞ 10時～11時	新庄幼稚園 (新庄町1437)	申込不要。お気軽にご参加ください。
保育室・園庭開放	就学前児	3/5Ⓞ 9時45分～11時	三栖幼稚園 (中三栖147-5)	申込不要。お気軽にご参加ください。
あいあい広場 みんなで遊ぼう	就学前児	3/19Ⓞ 10時～11時	東部公民館 (神子浜一丁目4-66)	就学前親子15組(先着)。 3/9Ⓞ～11Ⓞの13時～16時に、支援センター愛あい(☎0739-22-9285)へ申込。

図書館の 絵本の読み聞かせ



	対象の目安	イベント	日程	開始時間
本館	0～1歳	ひよこタイム	3/4・18、4/1・15全Ⓞ	11時
	2歳～	こぐまタイム	3/18、4/15全Ⓞ	11時30分
	4歳～	おはなしタイム	3/7・14・21・28、4/4全Ⓞ	11時
	4歳～	おはなし会	3/1・8・15・22・29、4/5全Ⓞ	11時
中辺路分室	0歳～	絵本の会	3/28Ⓞ	10時30分

無料

3月の相談窓口

その他、市の各種相談窓口はこちら▶ ID 3158

■市民法律相談(弁護士)

※相談日の11時までに要予約

場所	日時(1人15分間)	予約開始
本庁舎5階 会議室5-1	3/9Ⓞ14時～16時	3/3Ⓞ
	3/16Ⓞ14時～16時	3/10Ⓞ
	4/6Ⓞ14時～16時	3/17Ⓞ
	4/13Ⓞ14時～16時	4/7Ⓞ

■行政相談

場所	日時
大塔行政局	3/18Ⓞ13時30分～15時
本庁舎5階 会議室5-1	3/24Ⓞ13時～15時
本宮行政局	3/24Ⓞ13時～15時
龍神行政局	4/10Ⓞ13時30分～15時30分

■人権・登記・相続相談 ※相談日の前日までに要予約

場所	日時
本庁舎5階 相談室5-1	3/6Ⓞ13時30分～15時30分
大塔行政局	3/12Ⓞ13時30分～15時30分
龍神行政局	4/10Ⓞ13時30分～15時30分

■市民法律相談・行政相談

☎ 自治振興課市民生活係 ☎ 0739 (26) 9911

■人権・登記・相続相談

☎ 法務局田辺支局 ☎ 0739 (22) 0698

図書館
へ
行こう

あなたのとなりにある支え

図書展示コーナーより

3月の「自殺対策強化月間」にあわせて、図書館では、こころの健康や生きづらさについて考える本を紹介しています。

館内には、気軽に立ち寄っていただける展示・啓発コーナーも設けました。

本館

- 開館日
火～土 9時30分～19時30分
日・祝 9時30分～18時
- 休館日
毎週月(祝を除く)・3/26(土)

龍神分室

- 開館日
土・月 9時～17時
火～金 9時～19時
- 休館日
毎週日、3/20(金)

中辺路分室

- 開館日
月～金 9時～17時
土 9時～16時45分
- 休館日
毎週日、3/7(土)・20(金)

大塔分室

- 開館日 9時～17時
- 休館日
第1・2・3(土)、毎週日、3/20(金)

本宮分室

- 開館日 9時～17時
- 休館日
毎週土(日)、3/20(金)

〒 市立図書館

☎ 0739 (22) 0697

ID 2803



子どものSOSの聴き方・受け止め方

半田一郎／著
出版／金子書房

60校以上でのスクールカウンセラーの経験から、日常生活の中で子どもに関わっている大人のために、子どものSOSの聴き方、受け止め方とサポートについて具体的に解説。



有名人の死に心がゆらいだら 喪失と自殺予防の心理学

高橋あすみ・大井瞳／著
出版／大修館書店

有名人の自殺が及ぼす社会的影響と心理的影響、さらに心のケアや周囲の人への支援について、2人の心理学者が易しく解き明かします。



自殺帳

春日武彦／著
出版／晶文社

人はなぜ自殺するのか？
人はなぜ自殺しないのか？
その生と死の間をみつめつけてきた精神科医による、不穏で不謹慎な自殺論考。



編集
幸記



私たちもお手伝い。
なかなか力が要ります。

特集の取材は一旦終了しましたが、リノベーションが完了したゲストハウスがとても楽しみです！（滝本）

今月号の特集「家を創る族」。この取材のため、空き家のリノベーション現場に何度か足を運びました。現場では、専門家か素人かなど関係なく、みんなが砂ほこりにまみれながら、楽しそうに作業を進めていました。

取材に行くまでは、「空き家」にはネガティブなイメージが強かったですが、皆さんの熱い思いを持った方に出会い、現場の一体感を肌で感じ、私もとてもワクワクしてきました。

雑草が雑草と感じなくなる時

おおくま いさお
大熊 勲さん

=秋津町=

奈良県出身の私は、少年時代から虫捕りに夢中で、気付けば動物好きになっていました。北海道の大学で10年間、野生動物について研究。エゾシカは、農業被害で“害獣”と見られがちな存在ですが、本来は生態系に欠かせない一員です。どうすれば人の暮らしと折り合いをつけられるのか、その答えを探してきました。

卒業後は博物館の学芸員として、自然観察会を定期的に実施。自然を体験しながら学ぶ観察会には、5年間で約500人が参加されました。葉の匂いの理由、実の味に隠された戦略など、知れば知るほど世界が違って見える瞬間を多くの人にお届けしてきました。その経験の積み重ねが、自然観察会を生業にしたいという思いにつながりました。

現在は、地域おこし協力隊として天神崎の環境保全に携わりながら、観察会も続けています。“雑草”と思っていた草に名前と物語があると知るだけで、景色が一変します。そんな「見える世界が変わる体験」を、これからも多くの人と共有し、自然がいとおしく感じるきっかけになればと願っています。



▲子どもたちは虫や葉っぱに興味津々です。

HELLO!
BONJOUR!
SALAM!

TANABE

アゼルバイジャン生まれ、カナダから来た国際交流員ミナラ・シュキュロワさんの日記



▲市長に、出初式の意義や見どころを紹介していただきました。

#43

My First Experience at the Tanabe Dezomeshiki

田辺市出初式を初めて観覧



1月18日、扇ヶ浜で開催された出初式に初めて足を運びました。当日は多くの市民が集まり、会場は新年らしい賑わいに包まれていました。これまで「出初式」という言葉は知ってはいたものの、実際にどのような行事なのかは分かりませんでした。

会場の様子を海外の友人に向けてフェイスブックでライブ配信していると、偶然市長とお会いし、市長から直接、出初式を紹介していただく思いがけない場面もありました。

その後、武道館付近から、出初式の最後の見どころとなる一斉放水を観覧しました。消防車や海上保安庁の船、ヘリコプターが同時に放水を行い、田辺湾一帯が水しぶきに包まれる光景は圧巻でした。初めての出初式を通して、田辺市の安全を支える関係機関の連携や市民同士のつながりの大切さを改めて実感でき、新年の始まりにふさわしい貴重な機会となりました。